

法律学習の必須アイテム

合格六法

LECオリジナルテキスト 2022 行政書士試験【自治体内法】 憲法・法律を学ぶ

第94条 地方公共団体は、その財産を管理し、事務を処理し、及び行政を執行する権能を有し、法律の範囲内で条例を制定することができる。

POINT 条文が横書きだから、読みやすくチェックしやすい! ラインマーカーのチェックや書き込みに最適なレイアウトになっています。

指導歴38年のノウハウが詰まった合格バイブル

合格講座 講義録

LECオリジナルテキスト 2022 行政書士試験【自治体内法】 憲法・法律を学ぶ

3. 地方公共団体の権能 —— 条例制定権を中心に

第94条 地方公共団体は、権能を有し、法律の範囲内で条例を制定することができる。

趣旨 94条は、地方自治が国が団体の自治の概念を背景に、地方公共団体が国から独立して団体自らの意思と責任の下でなされるという自治の概念を背景に、地方公共団体の行政的権能(①財産の管理、②事務の処理、③行政の執行)、立法的権能(条例制定権)を規定した。

MEMO 地域の公的の事務すべてを処理することができる。ただし、司法権は、国の独占事務である。

地方公共団体は、自主法として、法律の範囲内で条例を制定することができる(94条)。ここにおいて「条例」は、地方議会の制定する「条例」に限らず、地方公共団体の長や委員会が制定する「規則」をも含む。憲法が各地方公共団体の条例制定権を認める以上、条例によって他の地域との別異を生じることがあるのは当然に予期されることであって、このような地域差をもって平等原則違反ということはできない(東京高裁西武池袋線事件/最大判昭33.10.15)。

もっとも、条例の制定は、法律の範囲内でなければならないので(94条)、法律で規制された事項について条例を制定できないという問題がある。

過去問 地方公共団体の条例制定権は、法律により制約されるものではない。[1998-26-1]

地方公共団体は、法律の範囲内で条例を制定することができる(94条)。この趣旨から、ある地域で、ある事項について条例を制定することは当然に予期されることであるから、一定の行為規制につき、ある地域でのみ罰則規定が置かれている場合でも、地域差のゆえに違憲ということではない。

選挙制度を政党本位のものにするのも国会の裁量に含まれるので、衆議院選挙において小選挙区選挙と比例代表選挙を重複立候補できる者を、一定要件を満たした政党等に所属するものに限定することは、憲法に違反しない。

法定相続分について嫡出性の有無により差異を設ける規定は、嫡出性の補足的な規定であることを考慮しても、もはや合理性を有するとはえず、憲法に違反する。

尊厳に対する殺人を、高度の社会的非難に当たるとして一般殺人とは別として類型化し、法律上刑の加重要件とする規定を設けることは、それ自体が不合理な差別として憲法に違反する。

女性の推定重複を回避し父子関係をめぐる紛争を未然に防止するために、女性にのみ100日を超える再婚禁止期間を設けることは、立法目的との関係で合理性を欠き、憲法に違反する。(本試験2016年問7)

理解度・進捗度をチェック

復習用ドリル

LECオリジナルテキスト 2022 行政書士試験【憲法・基礎法学】 憲法・法律を学ぶ

25 徳島市公安条例事件(憲法)

重要度 B 難易度 普通

POINT 復習の優先度が分かる! 各問、重要度・難易度を表示。復習の優先度が目で見て分かります。

POINT 一問一答問題で、知職の定着を図る! 毎講義後、学習した範囲を一問一答形式の問題を解いて理解度を確認。復習すべきポイントが見えてきます。

POINT 解説冊子が見開きだから、復習がしやすい! 問題(左)と解説(右)を見開きで対応しているので、同時に読み進めることで力がつきます。また、テキストの該当ページも掲載しているので復習しやすくなっています。

Input

Output

体系別過去問演習の決定版

出る順ウォーク過去問題集

LECオリジナルテキスト 2022 行政書士試験【法令編】 憲法・法律を学ぶ

出る順2022 行政書士 過去問題集 1 法令編

出る順2022 行政書士 過去問題集 2 一般知識編

POINT 学習の早い段階から、過去問対策を! 実際の試験レベルの問題で演習することで本試験に対応できる、解答力が鍛えられます。

科目別答練 / 全日本行政書士公開模試・ファイナル模試

POINT 解説冊子が見開きだから、復習がしやすい! 問題(左)と解説(右)を見開きで対応しているので、同時に読み進めることで力がつきます。また、テキストの該当ページも掲載しているので復習しやすくなっています。

行政書士とは

実践的カリキュラム

オリジナル教材

精鋭講師陣

受講スタイル・サポート制度